

## トヨタ紡織、上海国際モーターショー2025に出展

トヨタ紡織株式会社（本社：愛知県刈谷市、取締役社長：白柳 正義）は、2025年4月23日から5月2日に開催される「第21回上海国際モーターショー（Auto Shanghai 2025）」（中国上海市）に出展します。

8回目の出展となる今回は、“reSpire<sup>※1</sup>: beyond the expectation”をコンセプトに、将来の自動運転を想定した車室空間をはじめ、快適、環境の視点で開発に取り組んだ製品や技術を紹介します。

### 1. 主な展示品

#### 1) 車室空間コンセプトモック「MX OASIS」 【初出品】

“自分らしく過ごせるリビングのような空間”をコンセプトに、お客様が多彩なシーンに合わせて自在にアレンジでき、居心地の良い車室空間を提案します。

中国企業と連携した、主な搭載アイテムは以下の通りです。

##### (1) 姿勢連動ディスプレイ（Lenovo Corporationと共同開発）

乗員の着座姿勢をセンサーにより検知し、乗員の視線に合わせてモニターを最適な位置に自動で調整します。

##### (2) 空中ディスプレイ、音声認識システム（Easpeed Technology・ThunderSoftと技術連携）

空中ディスプレイ<sup>※2</sup>にAIアシスタントキャラクターを表示し、各種操作を音声で行えます。

##### (3) 健康状態モニタリングシステム（Quantum Digital Health Limitedと技術連携）

モニターに搭載されたカメラと、シート座面に組み込まれたセンサーにより、リアルタイムで心拍変動、呼吸頻度、血中酸素飽和度などを測定し、乗員の健康状態を表示します。

##### (4) ドアトリムイルミネーション（Huaqin Technologyから技術提供）

後席の乗員にもFun to driveをさらに感じてもらえるよう、外の景色や音楽と連動させ、車の中でも外にいるような開放感を演出します。

なお、Lenovo Corporationとは基本合意書（技術開発契約）を締結しました。

相互の先進技術を活用し、移動空間の新しい価値の創造に向けて共同開発を進めていきます。

#### 2) その他

電動化製品、航空機シート、QUALIA POD（仮眠誘導スウィングチェア）などを展示

### 2. 出展場所

国家会展中心（上海） 8.1号館、ブース番号 8A16



※1 reSpire は、rest（くつろぐ）とinspire（元気づける）からの造語

※2 光の反射を利用して空中に映像を表示する技術